



生活協同組合 コープみやざき



- 1 業種：小売業
- 2 創立：1973年5月
- 3 従業員数：2222人
- 4 職種：スーパー店員
配送ドライバー

コープみやざきHP



Instagram



コープみやざきってどんなところ？



「ありがとう」がいっぱい寄せられる組織
2万回聞いていいよ！ルール
4年間離職率0%!! 12万件の声



安くておいしい牛乳、そして安全・安心な商品がほしいという690人の主婦が集まって1973年に作られた生活協同組合（消費者の組織）です。商品を中心に「共同購入事業（カタログで注文していただいた食料品や雑貨を毎週お届けする事業）」「店舗事業」「生活サービス事業（共済・旅行・住宅・その他）」を行っています。

社員からのメッセージ！

い！そう思います。

これからも、一人でも多くの組合員さんに「ありがとう」と喜んでいただけるように頑張っていきたい！そう思います。

それと、これからの夢は新店舗の初代の農産部門マネージャーをやってみることです。まるつきゼロベースからのスタートなので、固定観念なしにいろいろなことに挑戦できるところからです。自分の考えた品揃えや買い場づくりで組合員さんに喜んでいただける。考えただけでもワクワクできます。

職場環境にいと改めて感じます。

同級生の中には、人間関係で悩んで辞めたり、同年代の人がいなくて辞めたという話を聞きます。私自身は、仕事を任せてもらえて、「ありがとう」の声がたくさん寄せられ、とても働きやすく思えた職場環境にいと改めて感じます。

もちろん失敗したこともある。昨年の利用データを参考にして多く発注したのに、予測が外れて利用されず、たくさん残ってしまった。「失敗した」と叱られることを覚悟した。でもその時は、農産部門のサポーターが「予測通りにならないこともあるよ。そういうことも想定して、その後の計画を持っておくこと。利用されなかったときにどうするかまで考えておくといよいよ」と、あなたが言葉に救われアドバイスまでいただいた。

ある時は、コープの他の店舗で「小玉スイカ」がよく利用されていることを知り、思い切つてたくさん発注してみた。単にそのまま棚に置くのではなく、「キューパカット」にして食べやすいように工夫もしてみた。すると、2日間で200パックもご利用された。多くの組合員さんのご家庭で、私が準備した小玉スイカが食卓に並ぶことを想像できて、達成感と仕事への満足感を感じた。

季節に左右される果物の発注は、昨年のデータも考えながらの仕事で緊張するが、先輩方は「まずはやってみない」とやりたいことに背中を押してくれる。「仕事を任せてもらっている」と感じ、とてもやりがいを感じる。

それから4年、私は農産部門で主に「果物」を担当している。果物は、日常のご褒美であったり、贈り物やお土産などに利用いただくことが多い。そんな場面に携われることはとても貴重なことだと感じる。組合員さんから、「梶田さんに相談して良かった！ありがとう」と言われる瞬間は、とても嬉しくやりがいを感じる。ますます気持ちを持ち前向きに「頑張ろう！」と思える。



Kyudo Kajita

「まずはやってみない！」とやりたいことに背中を押してくれる組織風土
いつか新店で自分の意思を込めた商品の品揃えや買い場づくりに挑戦したい！

こちらの企業が気になった方は、是非ブースまでお越しください！